

# 構造と動作

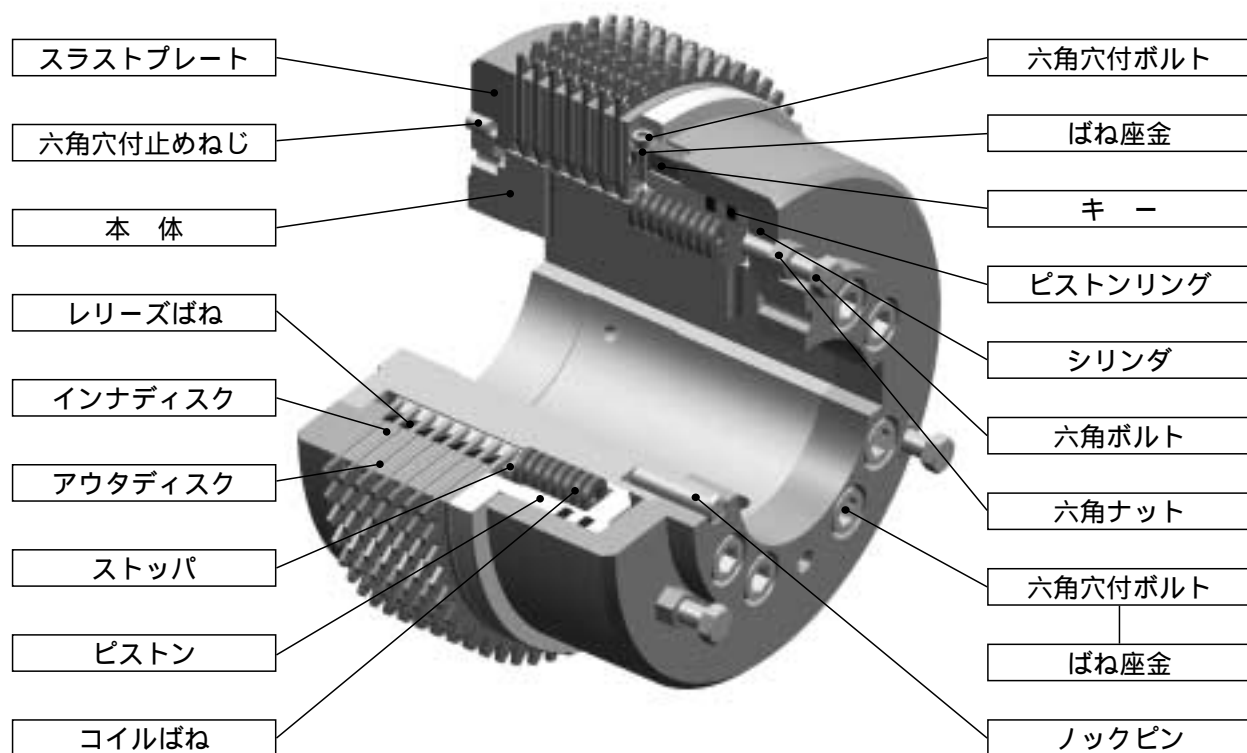
HO形油圧クラッチは図に示す構造で、19個の部品で構成されています。

本体の端面に六角穴付止めねじで固定されたスラストプレートの内側には、本体のスプラインに組込まれたインナディスクとカップリングのスプラインに組込まれるアウトディスクが、いずれも軸方向に摺動できるように、交互に組込まれています。アウトディスクの内径部にはリリースばねが装着されています。

本体の他端に六角穴付ボルトで固定されたシリンダの内側にはピストンが組込まれてあり、ピストン内部には戻し用のコイルばねが多数配置され、ピストンはピストンリングによりシー

ルされ、シリンダに対しキーで回り止めをしています。

本体の油穴より作動油を送ると、ピストンが押し出されディスクを圧着して、クラッチは連結します。油圧を切ると、ピストン内のコイルばねによってピストンは押し戻され、シリンダ内の油を排出し、リリースばねによって、インナディスクとアウトディスクは分離されクラッチは切れます。シリンダの側面に緊急連結ボルトがあり、六角ナットをゆるめボルトを締めこむことにより、ピストンを押しディスクを圧着してクラッチを連結することができます。



HO形 湿式多板油圧クラッチ

## 形式表示

# HO 10 07

形式記号

HO : 湿式多板油圧クラッチ〔標準形〕

ディスク数

ディスク外径寸法(インチ)